

USB3.0対応 外付HDDユニット

クイックガイド② テレビなどにつないで使う

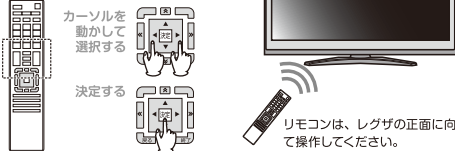
LHD-ENU3W USB3.0接続用

テレビ録画に利用する際のご注意

録画ファイルは、著作権保護のために専用形式で保存されます。録画をおこなったテレビ以外では、再生することはできません。同型のテレビ、パソコンへ接続した場合も再生できませんのでご注意ください。

レグザで本製品を使う Z9500の例

ここからは、レグザの画面を見ながら、レグザに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、レグザに付属のマニュアルをお読みください。



登録をする

- 本製品をレグザに登録すると、レグザ専用機器となり、他の目的(パソコンと接続するなど)では使用できなくなります。パソコンで使用する場合は、OS で再フォーマットする必要があります。その際、本製品に保存したデータは消去されます。
- 登録中は、絶対にレグザの電源を切らないでください。本製品やレグザの故障の原因になることがあります。

本製品をレグザのUSBポートに接続すると、画面に「機器の登録」画面が表示されます。

1

機器の登録

未登録のUSBハードディスクを検出しました。USBハードディスクの登録を行いますか？

はい いいえ

2

機器の登録

登録を行うために、初期化を行います。このUSBハードディスクの内容はすべて消去されます。よろしいですか？

はい いいえ

3

機器の登録

登録名：ハードディスク1
登録名を変更しますか？

はい **いいえ**

4

機器の登録

USBハードディスクの登録が完了しました。新しく録画/録画予約するときの録画機器を登録したハードディスクに変更しますか？

はい **いいえ**

5

機器の登録

接続	登録番号	登録名
接続中	USB1	ハードディスク1

● 表示される名称は、お客様ご使用の環境により異なることがあります。

● 本製品に割り当てた登録名・登録番号は、録画の際「録画機器」を選ぶときに必要です。必要に応じてメモしておいてください。

動作を確認する

1

レグザのリモコンの【設定メニュー】ボタンを押します。

※機種により位置は異なります。

2

映像設定 →

音声設定 →

機能設定 →

レグザリンク設定 →

初期設定 →

設定メニュー

【レグザリンク設定】を選択して、【決定】ボタンを押します。

3

USBハードディスク設定

LANハードディスク設定

SDメモリアカード設定

録画再生設定

HDMI運動設定

レグザリンク設定

【USBハードディスク設定】を選択して、【決定】ボタンを押します。

4

今すぐニュース設定

機器の登録 →

自動削除設定 →

省エネ設定 →

機器の取りはすし →

動作テスト →

機器の初期化 →

USBハードディスク設定

【動作テスト】を選択して、【決定】ボタンを押します。

5

動作テスト

接続	登録番号	動作	登録名
接続中	USB1	動作中	ハードディスク1

接続したハードディスクを選択して、【決定】ボタンを押します。

6

動作テスト

	録画	OK
録画中の再生	OK	
録画中の早見早聞	OK	

動作テストが終わるまで、数十秒お待ちください。

この画面が表示されたら、動作テストは完了です。【終了】ボタンを押します。

テスト内容と結果についての詳細は、レグザに付属のマニュアル「準備編」をお読みください。

これでハードディスクに録画する準備ができました。以降はレグザに付属のマニュアルをお読みになり、録画をおこないきましょう。

本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をレグザから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

1

本製品を取り外すときは、必ず以下の手順でおこなってください。レグザ側で操作せずに取り外すと、データが破損する恐れがあります。

1

「動作を確認する」の手順 ①～⑤をお読みになり、レグザの【USBハードディスク設定】メニューを表示させます。

2

今すぐニュース設定 →

機器の登録 →

自動削除設定 →

省エネ設定 →

機器の取りはすし →

動作テスト →

機器の初期化 →

USBハードディスク設定

【機器の取りはすし】を選択して、【決定】ボタンを押します。

3

機器の取りはすし

接続	登録番号	登録名
接続中	USB1	ハードディスク1

取り外したいハードディスクを選択して、【決定】ボタンを押します。

4

機器の取りはすし

登録名：ハードディスク1
USBハードディスクを取りはすしますか？

はい **いいえ**

【はい】を選択して、【決定】ボタンを押します。

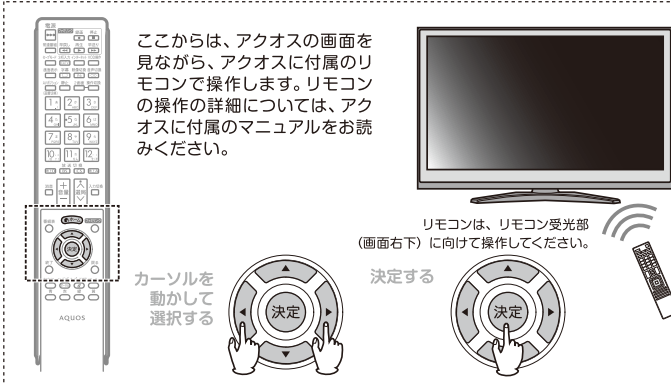
5

機器の取りはすし

USBハードディスクを取りはすしできます。

この画面が表示されたら、本製品をレグザから取り外します。取り外したあと、【終了】ボタンを押して、表示を消します。

アクオスで本製品を使う DZ3 ラインの例



ここからは、アクオスの画面を見ながら、アクオスに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、アクオスに付属のマニュアルをお読みください。



機器の初期化

- 本製品を初期化すると、すでに格納されているデータはすべて消去されます。初期化後は元に戻せませんので、作業前に本製品の格納データを確認してください。
- 初期化中は、絶対にアクオスの電源を切らないでください。本製品やアクオスの故障の原因になることがあります。
- アクオス専用の形式でフォーマットされますので、初期化後はパソコンで使用できません。

1

【ツール】ボタンを押して、ツールメニューを表示します。メニューから、【USB-HDD設定】を選択して、【決定】ボタンを押します。

2

【機器の初期化】を選択します。そのあと、【する】を選択して、【決定】ボタンを押します。

3

【する】を選択して、【決定】ボタンを押します。

4

【なし】、【10時間】、【20時間】、【40時間】のいずれかを選択して、【決定】ボタンを押します。

【する】を選択して、【決定】ボタンを押します。初期化が実行されますので、しばらくお待ちください。

右の画面が表示されれば、初期化は完了です。【決定】ボタンを押して、終了します。

初期化完了後、録画する機器を選択して終了します。

これでハードディスクに録画する準備ができました。以降はアクオスに付属のマニュアルをお読みになり、録画をおこないきましょう。

アクオスの設定項目 (USB-HDD 設定メニュー)

ここでは、【USB-HDD設定】メニューの各項目について説明します。メニューの表示手順は「機器の初期化」の手順 ①をお読みください。

設定項目についての詳細は、アクオスに付属のマニュアルをお読みください。

- **USB-HDD の選択**
複数のハードディスクを接続している場合に、操作するハードディスクを切り替えます。
- **機器の初期化**
ハードディスクを初期化します (→機器の初期化)。
- **機器の登録解除**
アクオスで一度に使用できるハードディスクは1台ですが、複数台のハードディスクを「登録」しておき、入れ替えて使用できます。「機器の登録解除」は、登録しておいたハードディスクを別の機種に入れ替えるときなど、ハードディスクの登録を解除する場合に使用します。
- **機器の取りはすし**
ハードディスクをアクオスから取り外すときに使用します (→本製品の取り外し)。
- **常連録画設定**
毎日同じ時間帯の番組を定期的に録画し続ける機能、「常連録画機能」の設定です。
- **省エネ設定**
ハードディスクを使用していないときに、消費電力を抑えるための設定です。
- **オートチャプター設定**
一定間隔でチャプターマークを自動的に入れる設定です。

本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をアクオスから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

1

本製品を取り外すときは、必ず以下の手順でおこなってください。アクオス側で操作せずに取り外すと、データが破損する恐れがあります。

1

「機器の初期化」の手順 ①をお読みになり、【USB-HDD設定】メニューを表示させます。

2

【機器の取りはすし】を選択して、【決定】ボタンを押します。

3

【取りはすす】を選択して、【決定】ボタンを押します。取り外しが完了するまで、しばらくお待ちください。

4

右の画面が表示されれば、取り外しは完了です。【決定】ボタンを押して、この画面を閉じます。本製品をアクオスから取り外します。

→ウラ面もお読みください

torne（トルネ）で本製品を使う

❗ **2TBを超えるHDDは使用できません。**

❗ 事前にパソコンで、FAT32 形式にフォーマットしてからご使用ください。FAT32 形式でフォーマットするには、「Logitec ディスクフォーマッタ」をご利用ください。「Logitec ディスクフォーマッタ」は、弊社ホームページでダウンロード提供しています。

1 付属のUSBケーブルのコネクタ（シリーズB側、小さいコネクタ）を本製品のUSBポートに接続します。

2 反対側のコネクタ（シリーズA側、大きいコネクタ）をPlayStation3のUSBポートに接続します。

❗ **本製品は PlayStation3 に接続してください。torne に直接接続しても録画できません。**

3 torneとPlayStation3を接続し、各機器の電源を入れます。

❗ **本製品に電源スイッチはありません。PlayStation3 の電源を入れると、自動的に電源が入ります。**

4 トップ画面で「SETTINGS セッテイ」を選択して、コントローラの○ボタンを押します。

5 「録画設定」－「ハードディスク情報」－「未登録ハードディスク」を順に選択します。選択は、コントローラの○ボタンを押します。

6 画面の指示にしたがい、本製品の登録をおこないます。

7 「ハードディスク情報」が再度表示されて、本製品の登録が完了し、torneでの録画が可能になります。

❗ ●長い番組を録画した場合は、自動的にファイルが分割されますが、torne 上では1つのビデオとして扱われます。
●torneには、外付けハードディスクは最大で 8 台まで登録することができます。また、USB ハブを使用すれば、最大で 4 台まで同時に接続して使用することができます。

本製品の取り外し

PlayStation3の電源を切ってから、本製品を取り外してください。

テレビとの接続で困ったときは

テクニカルサポートにお問い合わせの前に、こちらをお読みください。

<共通編>

Q 録画予約ができません

A

- ハードディスクの電源が入っていること。USBケーブルがテレビとハードディスク両方に正しく差し込まれていることを確認してください。
- テレビ本体の電源スイッチを切ると、録画が実行されません。リモコンの電源ボタンでお切りください。
- 録画したデータがハードディスクいっぱいになると予約できなくなります。不要なデータを削除してから再度予約を試みてください。

Q テレビの電源を切っても、ハードディスクのランプが点灯したままです

A ランプの点灯は待機状態を示しています。故障ではありません。予約録画の実行には、ハードディスクの電源が入っている必要があります。しばらくお使いにならない場合は、ハードディスク本体背面の電源スイッチを操作することで、電源を切ることができます。ただし、電源が切れた状態では予約録画が実行されません。

Q ハードディスクを他のテレビにつないでも、録画データは見れますか？

A 他のテレビ（同じメーカー・型番も含む）では、録画した番組を見ることはできません。録画したデータには、個々の機器固有の暗号化が施されていますので、録画したテレビに接続してご覧ください。暗号化は、著作権保護を目的とした仕様によるものです。

Q ハードディスクをパソコンにつないでも、録画データが見れません

A パソコンでは録画した番組を見ることはできません。録画したデータには、個々の機器固有の暗号化が施されていますので、録画したテレビに接続してご覧ください。暗号化は、著作権保護を目的とした仕様によるものです。

Q 録画した番組は、恒久的に保存できますか？

A ハードディスクへの録画は長期保存を想定していません。大切な番組は、ブルーレイディスクレコーダやDVDレコーダ、ビデオなど、他の機器に録画することをお勧めします。

Q ハードディスクは同時に複数台接続できますか？

A 機種によって異なります。詳細は、お使いの機種に付属のマニュアルをお読みください。

Q ハードディスクを修理する場合、録画した番組はダビングできますか？

A ハードディスクに録画した番組はダビングできません。大切な番組は、ブルーレイディスクレコーダやDVDレコーダ、ビデオなど、他の機器に録画することをお勧めします。

Q 早送り、早戻し時に映像が止まってしまいます

A いったんテレビの電源を切り、再度電源を入れ直してください。そのあと、もう一度再生してみてください。

Q ハードディスクの動作音が気になります

A ハードディスクは、機器の特性上、特に起動時や録画／再生時にモータが高速回転します。これにより、動作音が大きくなることがありますが、異常ではありません。

Q ハードディスクの登録をうっかり解除してしまいました

A もう一度ハードディスクを登録してください。ただし、ハードディスクを再登録した場合、再登録より以前に録画した番組は視聴できなくなります。

Q 録画中にテレビの電源を切ってもかまいませんか？

A テレビのリモコンの電源ボタンで電源を切ってください。テレビ本体の主電源、またはハードディスクの電源を切らないかぎり、録画は継続されます。

Q とくどき録画できないことがあります

A

- USBハブを経由して接続している場合、録画に失敗することがあります。その場合は、USBハブを使用せず、直接テレビとハードディスクを接続してみてください。
- ハードディスクが接続されているコンセント、電源タップなどに電力使用量の大きいものが接続されている場合は、他の電源からとるように接続し直してみてください。

Q 推奨する設置場所がありますか？

A ハードディスクは熱に弱い精密機器です。放熱のため、風通しの良い場所に設置してください。また、振動がない場所に水平になるように設置してください。

<レグザ編>

Q ハードディスクの登録画面が表示されません（初めて接続したとき）

A 複数のハードディスクを接続して、まとめて初期登録しようとしていませんか。ハードディスクの初期登録は1台ずつおこなう必要があります。登録に失敗した場合は、次の手順でもう一度やり直してください。

- (1) ハードディスクのランプが点滅していないことを確認してから、ハードディスクの電源を切ります。
- (2) ハードディスク本体のUSBケーブルを抜き、もう一度差し込みます。
- (3) ハードディスクの電源を入れて、登録画面が表示されるか確認します。

Q 再生、録画していないのに、ハードディスクが停止しません

A これは異常ではありません。レグザ側の設定メニューの [レグザリンク設定] → [USBハードディスク設定] → [省エネ設定] を「省エネモード」にすることで、録画／再生していないときにハードディスクの回転を止めることができます。操作方法については、レグザに付属のマニュアル「準備編」をお読みください。

Q 録画したデータが消えてしまいました

A まず、ハードディスクの電源が入ること、USBケーブルがレグザとハードディスク両方に正しく差し込まれていることを確認してください。レグザにハードディスクが正常に登録されていてもデータが見えない場合は、次の点を確認してください。

- データをムーブした場合、元のハードディスクにデータは残りません。ムーブ先を確認してください。
- レグザ出荷時の初期状態では、ハードディスクの容量がいっぱいになると古いデータから自動的に削除される設定になっています（自動削除設定）。設定を変更したい場合は、レグザ付属のマニュアル「準備編」をお読みください。

Q レグザの電源が切れていますが、予約録画は実行されますか？

A レグザ本体の主電源、またはハードディスクの電源を切らないかぎり、予約録画は実行されます。録画予約状態では、レグザ正面右下のランプがオレンジに光ります。

Q 「今すぐニュース」のニュースが古いのですが

A 「今すぐニュース」の初期設定では、地デジのNHK総合 午前6:00の番組以降が自動録画されますが、曜日、時間帯によっては半日以上古いニュースが再生されます。初期設定ではない、任意の番組の録画に変更すると、改善されることがあります。レグザ付属のマニュアル「準備編」をお読みになり、設定を変更してみてください。

Q 「今すぐニュース」が録画されないことがあります

A 「2番組同時録画」と「今すぐニュース」の録画が重なった場合は、「2番組同時録画」が優先されます。このとき、「今すぐニュース」の録画は途中で解除されます。

Q レグザの電源を入れると、「USB ハードディスクが接続されていない」と表示されます

A ハードディスクの起動準備ができていない場合にレグザの電源を入れると、このメッセージが表示されることがあります。数十秒間待っても接続が確認できない場合は、レグザ本体の電源を切り電源プラグを抜いたあと、ハードディスクの電源を切り、再度電源を入れ直して認識するかどうか確認してください。

<アクオス編>

Q ハードディスクの初期化ができません

A ハードディスクを初期化する際は、テレビには1台のみ接続してください。USBハブを経由して複数のハードディスクを接続しないでください。

Q テレビの省エネ設定を「する」にしても、ハードディスクの電源が切れません

A 省エネ設定を「する」にした場合、約15分以上待機状態が続くと、ハードディスクのモーターの回転が止まります。ただし、電源ランプは待機状態を示すため点灯したままとなります。

USB3.0対応ハードディスク クイックガイド② テレビなどにつないで使う(LHD-ENU3W用)

2013年11月 第2版

ロジテックINAソリューションズ株式会社

© 2011 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.